

enigma

2021年1月期第1四半期
決算補足説明資料

新型コロナウイルス感染症拡大 による当社事業への影響

当社事業への主な影響

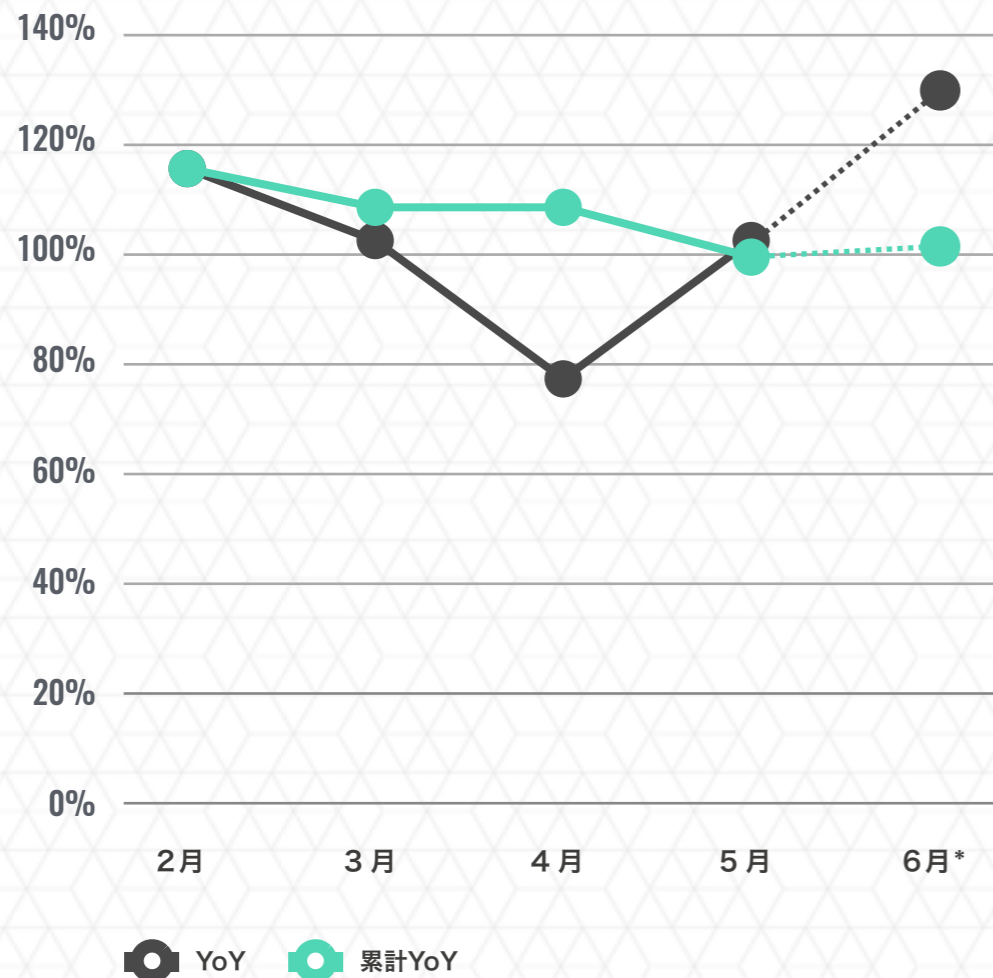
コロナ禍による各国でのロックダウンや外出自粛要請の結果、
下記の様な影響を受け、4月の取扱高は前年を下回る
外部環境の変化に迅速に対応策を実施しており、
外出自粛の緩和等もあり、5月は回復基調に転じている

	影響	対応策
物流	国際郵便の遅延・停止	正常に機能している民間物流への切替え促進
買付	実店舗閉鎖により買付に制限	実店舗以外での買付や手元在庫の販売への切替え
行動様式	外出時に身に着けるアイテムを中心に買い控えが発生	在宅需要の高い商品などユーザーのニーズに応じた機動的なキャンペーン実施

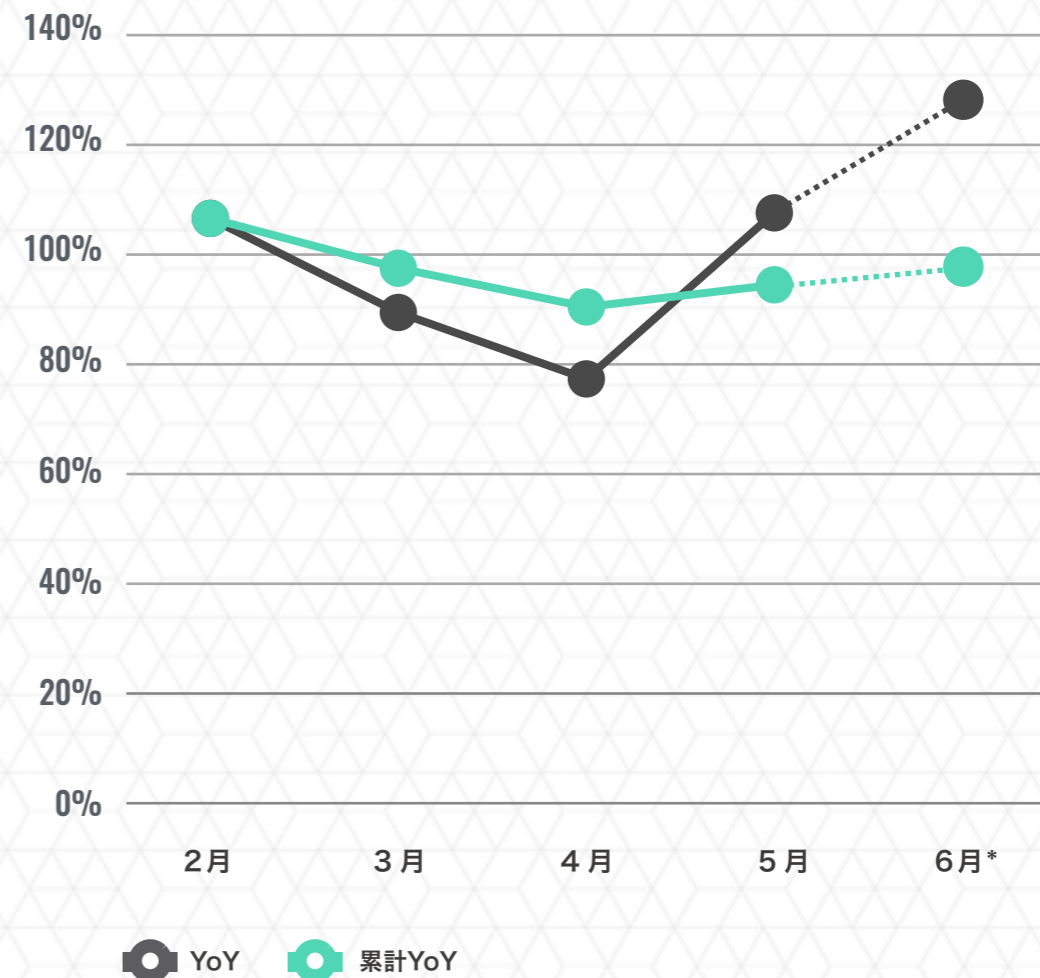
取扱高

外出自粛要請や、政府による緊急事態宣言が発令された結果、
3月末以降約1ヶ月間は取引が停滞。4月下旬以降は回復基調
5月には前年同期を上回り、6月に入っても取引は活況

BUYMA総取扱高 (前年同月比)



BUYMA取扱件数 (前年同月比)



(注) 6月は6月10日分迄の実績ベース

購入者の状況

3月末に都市封鎖（ロックダウン）の警戒が高まると、購入者の需要が変化
4月は在宅時の関連商品やリモートワークでの“画面映え”を意識した商品が伸長
5月に入ってから外出制限の緩和もあり、全体的に注文が回復

需要変化のイメージ

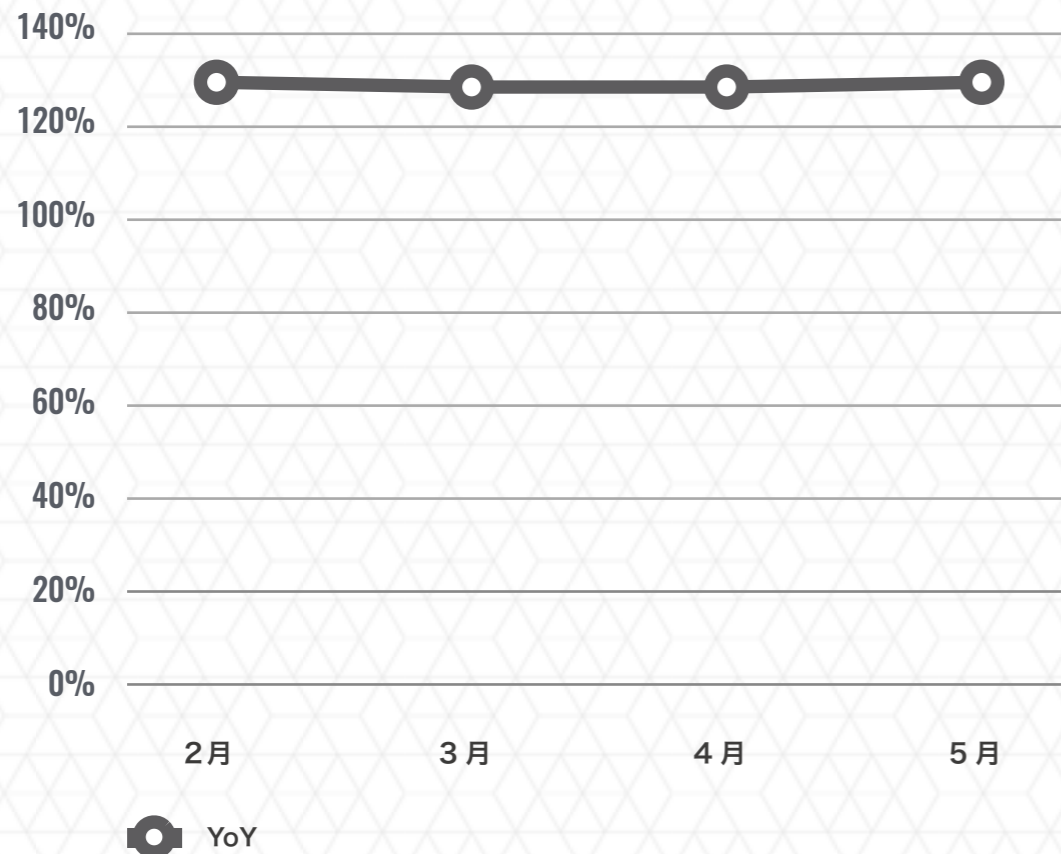


出品者の状況

ロックダウンの影響による買付が制限される中、出品数は高水準を維持
物流が改善されたことで、4月を底に5月は主要な買付エリアで取引件数は回復

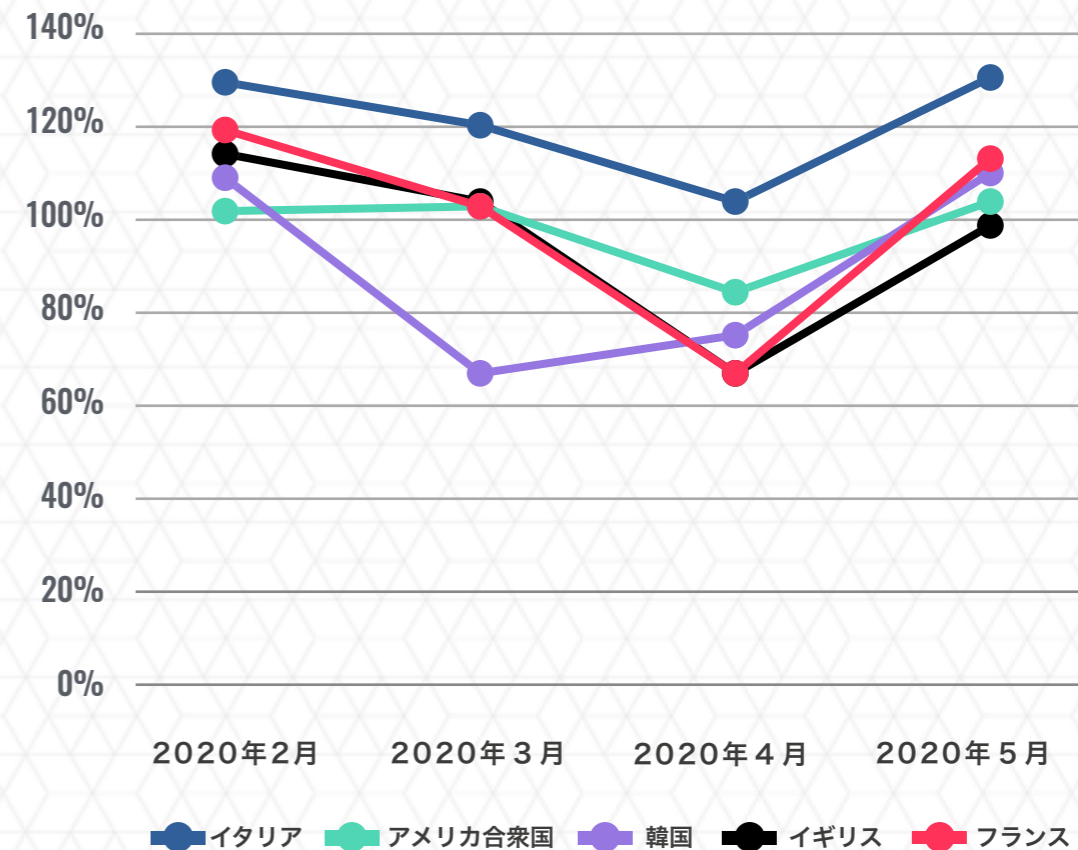
出品数の推移 (前年同月比)

- ・ 店舗の閉鎖が相次ぎ、買付が制限されたが、実店舗以外での買付や手元在庫の販売への切替え、出品活動を継続
- ・ 出品数は前年同期を大きく超えて推移しており、豊富な品揃えを維持



買付エリア別 - 取引件数の推移 (前年同月比)

- ・ 国際郵便から民間配送への切替えが進んだことで物流が改善
- ・ 4月に件数が大きく落ちた欧州各国では5月は回復



中長期的な事業への影響

今後想定される事業環境の変化は総じて当社にとって追い風
“Specialty” Marketplace として、より洗練されたサービスを提供し、
他社の追随を許さないポジショニング確立を目指す

想定される事業環境の変化

影響度

海外渡航の減少により、
買い物代行としての需要増

++

EC利用の定着・増加

++

テレワーク推進による脱スーツ、
スマートカジュアル・インテリア需要増

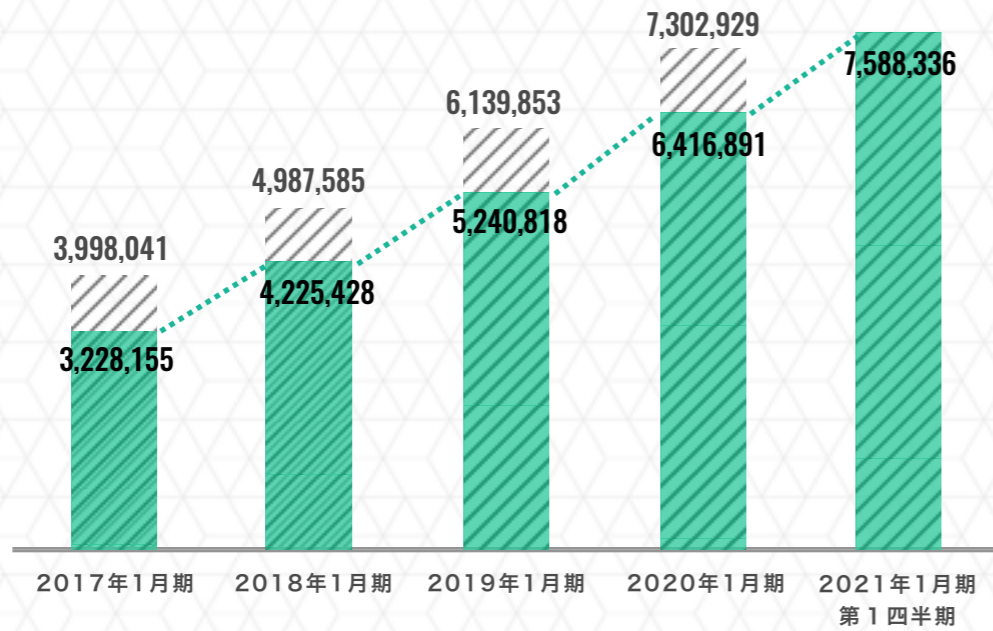
+

EC化浸透による競合増

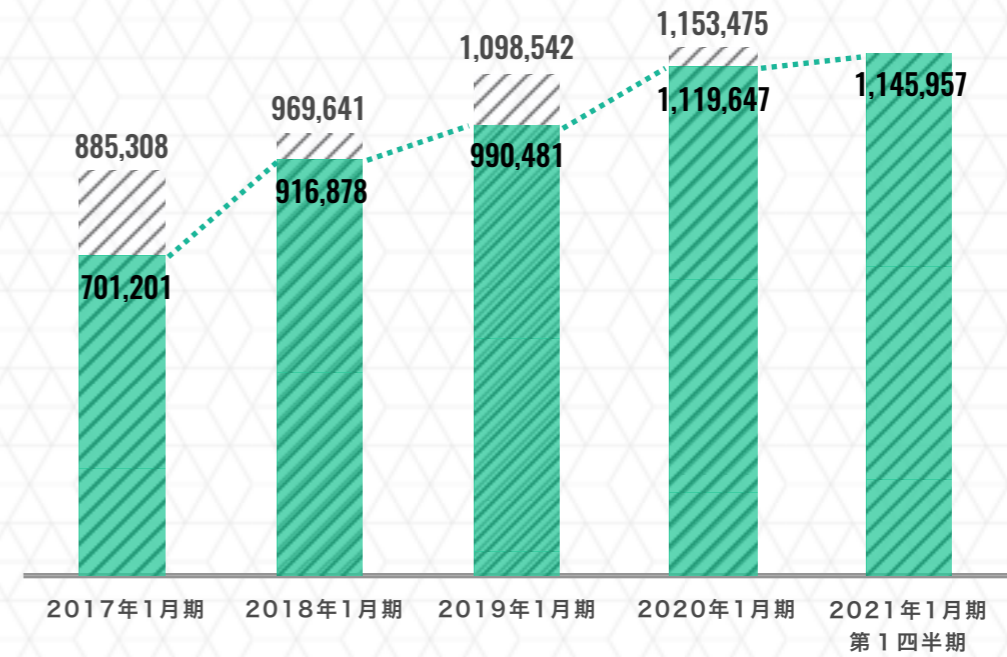
-

KPIの推移

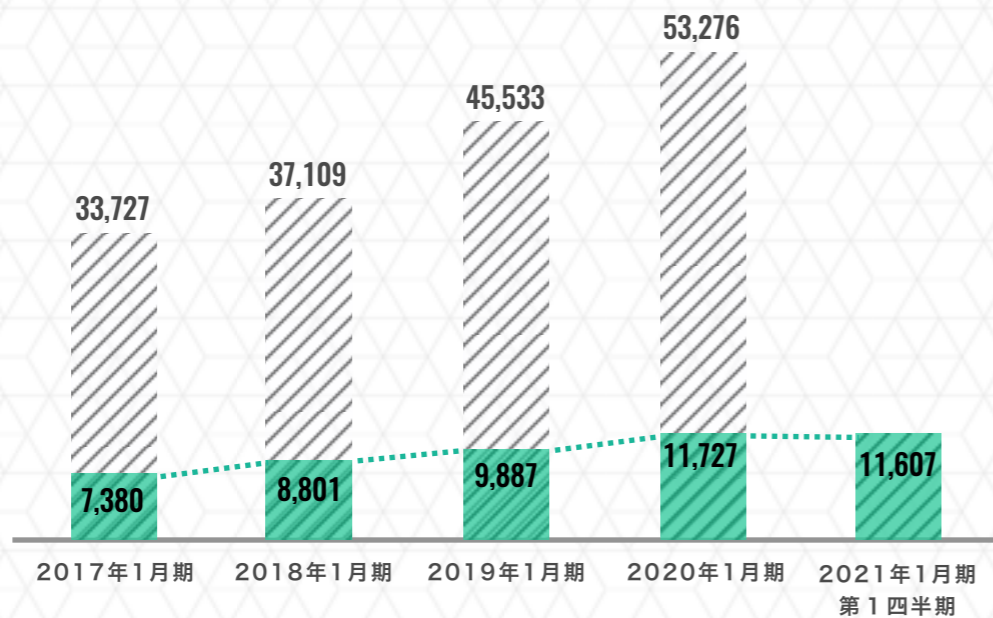
BUYMA会員数 (単位：人)



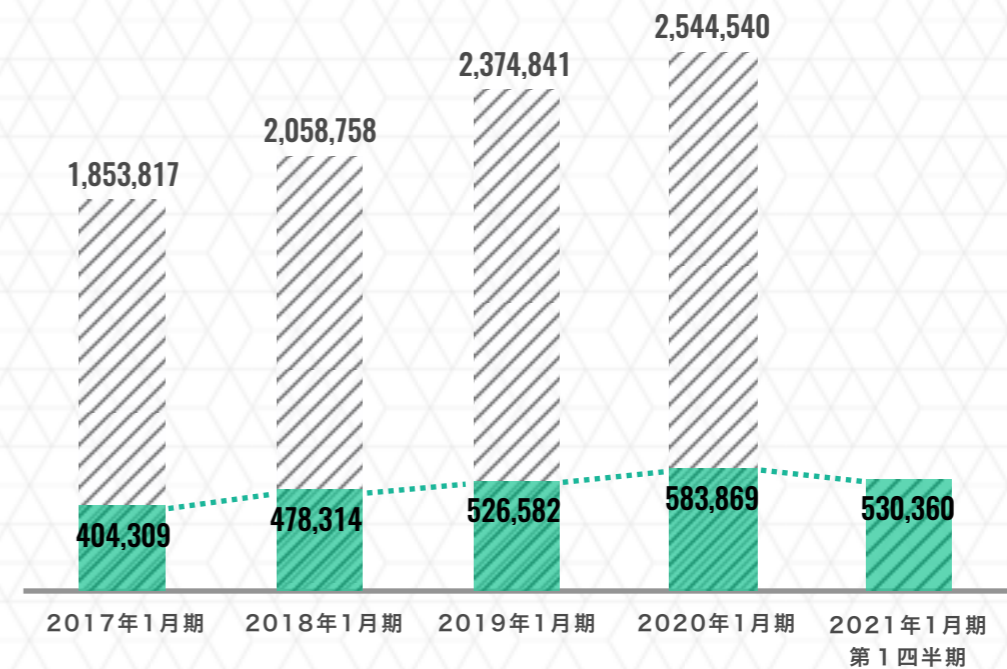
BUYMAアクティブ会員数 (単位：人)



BUYMA総取扱高 (単位：百万円)



BUYMA取扱件数 (単位：件)



■ 第1四半期実績

(注) 総取扱高：決済手数料等含む、アクティブ会員：過去1年以内に1回以上購入した会員数

本資料は、当社の決算内容についてご理解いただくための資料であり、投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載されている事項につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。

予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来見通しと異なる場合があります。